



国鉄北陸

国鉄労働組合 北陸地方本部

(NTT)076-231-1506(FAX)076-231-1114(JR)065-2393

(Mail)nru-hk@m2.spacefan.ne.jp

発行人 藤野 能章

編集人 山田 輝男

闘 春

組合員のみなさん、ご家族のみなさん、新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延し2年が経過する中、生活様式が一変し様々な行動制限が行われています。また在宅勤務、一時帰休、超勤の抑制、期末手当の削減など私たちの生活が厳しい状況に置かれ、必ずしも「おめでとうございます」という状況ではないかもしれません。

さて昨年10月31日に行われた第49回衆議院議員選挙は、与党が293議席の絶対安定多数を維持するなど残念な結果となりました。選挙後マスコミなどは野党共闘の弊害等を盛んに宣伝していますが、小選挙区での与野党対決では50を超える選挙区で与党と競り合い、自民党の現職幹事長や有力議員を敗北に追い込むなど与党の過半数割れと政権交代に向けあと一歩のところまで追い込んだことは今後の確信としなければなりません。ただ、立憲民主党や共産党の議席が後退する中、日本維新の会が大きく議席を伸ばしたことで改憲勢力が3分の2を超えるなど9条をはじめとする憲法改悪の策動を何としても阻止しなければなりません。

菅内閣を引き継いだ岸田内閣は安倍・菅政権を引き継ぎコロナ対策による医療体制と暮らし営業の支援強化、規制緩和と格差是正、気候変動問題、ジェンダー問題、辺野古基地問題をはじめとする日米安保、平和外交、核兵器禁止条約問題など国民の立場に立った姿勢は全く見えません。このような内閣の早期退陣を求め奮闘しましょう。

コロナ禍の中で若者を中心に離職をしたり悩んだりしている労働者が多くいます。経営危機と赤字決算を誇張する会社に対してどう立ち向かうのか。労働者と家族に明るい未来と希望をどう明らかにするのか。など今日ほど労働組合の真価が問われる時はありません。国労の歴史と伝統に立ち返り最重要課題である組織強化・拡大、2022年春闘勝利、労働条件改善、公共交通再生などの当面の闘いに全力をあげましょう。

コロナ禍を乗り越え国労運動を前進させ心の底から「おめでとう」と喜び合えることを祈念してやみません。

健康に留意され、この1年もどうかよろしくお願いたします。

国労北陸地方本部 執行委員長 藤野 能章

国鉄労働組合

北陸地方本部

執行委員長 藤野 能章

執行副委員長 山口 雅幸

書記長 太田 茂雄

執行委員 笹山 美津男

山田 輝男

坪坂 康弘

会計監査員 山村 伸

堂前 一訓

書記 山口 道代

